

令和5年第3回（9月）  
粕屋町議会定例会

質問順一覧表

質問順	議員氏名
1	田川正治
2	川口晃
3	案浦兼敏
4	宮崎広子
5	福永善之
6	本田芳枝
7	山脇秀隆

質問順 NO. 1 質問者10番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>現行の健康保険証を来年秋に廃止してマイナンバーカードと一体化することを自民・公明・維新・国民の4党が国会で強行採決。新聞大手などの世論調査で延期・撤回が7割以上。</p> <p>国民皆保険制度のもとの町の公的役割について</p>	<p>(1) マイナ保険証に関する紐づけ業務等による役場各所管課や医療機関、高齢者、介護、障がい者施設等での問題点について。 「交付税措置、住基ネット情報の紐づけ、オンライン資格確認、高齢者や国保の医療費窓口負担割合、障がい者手帳誤登録、顔認証の未確認、暗証番号忘れ、各福祉施設で認知症患者等の保険証の管理」の諸問題に対する役場の対応と処理は。</p> <p>(2) 全国的にマイナンバーカードの返還者が増えているが、粕屋町役場への返還者数と返還者の割合は。</p> <p>(3) 町役場の窓口業務やコンビニ交付による、住民票、戸籍、印鑑証明書など、他人への誤登録数や情報漏洩数と対策・処理は。</p> <p>(4) 町役場職員のマイナ保険証の紐づけ作業などによる、業務量の負担増大を補強するための人的増員の対策は。</p>	<p>町長</p>
<p>国連の気候変動に関する政府間パネルの報告で、「この10年に行う選択や対策は、何千年にもわたって影響を与える」と警告。</p> <p>粕屋町が宣言した2050年脱炭素化社会・ゼロカーボンシティを目指す取り組みについて</p>	<p>(1) 「粕屋町地域再エネ導入戦略」会議で決定した、2050年ゼロカーボンと2030年削減目標の内容や、今後の計画は。</p> <p>(2) 広報かすや7月号に「家庭や個人でできる地球温暖化対策」の省エネが紹介されている。行政の補助制度で省エネの「住宅の断熱リフォーム」、再エネの「太陽光発電設置」の支援計画は。</p> <p>(3) クリーンパーク焼却場の建て替えによるエネルギー回収型廃棄物処理施設の計画内容と建設予算。リサイクル分別の方法は。</p> <p>(4) 岸田政権はGX関連法を強行採決したが、原発推進と石炭火力発電の延命策は、国連の「気候変動に関する政府間パネルの報告書」の沸騰化した気候変動対策に逆行する。国連が目指す「2030年までに石炭火力発電からの脱却」を政府に求めるべきでは。</p>	<p>町長</p>
<p>町長は、老朽化した町立保育所の建て替えを公約され、中央保育所は完成。今後の町立幼稚園の統廃合計画と仲原保育所の建替えの取り組みについて</p>	<p>(1) 町議会が町長に提出した「町立保育所の建て替えに関する特別委員会」の提言書の趣旨は、仲原保育所の建て替えは0歳から5歳児の保育所の形を維持するといった内容です。「町立幼稚園・保育所あり方検討会議素案」では0～2歳児の小規模保育所だけが残る計画です。町長の方針なのか、検討会議の結論なのか。</p>	<p>町長</p>

- |  |  |  |
|--|--|--|
|  | <p>(2) 文教厚生常任委員会に提出された計画案では、仲原幼稚園を廃園し、仲原保育所を閉園して小規模保育所に縮小するものです。3歳児以上も保育できる仲原保育所を存続すべきでは。</p> <p>(3) 「町立幼稚園・保育所あり方検討会議素案」を基本に中央幼稚園と仲原幼稚園の廃園をパブリックコメントにかけました。それならば、2幼稚園の保護者を対象に事前にアンケートで意見や要望を集約すべきだったのでは。</p> <p>(4) 人件費や保育施設を削減する行財政改革は見直すべきでは。</p> |  |
|--|--|--|

質問順 NO. 2 質問者 9番 川口 晃

質問事項	質問の要旨	質問の相手
JR九州鉄道問題について	<p>(1) JR福北ゆたか線の増便及び車両の増輛について。</p> <p>(2) 柚須駅の安全対策について。            ①ホームに転落防止の安全柵の設置について。            ②駅員の複数配置と終日勤務の実施について。</p> <p>(3) 柚須3号踏切に歩道及び監視カメラの設置について。</p>	町長
マイナンバー問題について	<p>(1) マイナンバーカードの申請数と割合の現状は。また、どういう制度に紐付けされているのか、列挙して下さい。</p> <p>(2) 今年度4月から7月までの間にカード登録をした数と4月からの返納数はいくらか。</p> <p>(3) 誤登録問題が発生しているが粕屋町における現状はどうなっているのか。また、それぞれの種類における全国の発生数の現状は。            ①マイナ保険証            ②公金受取口座            ③障害者手帳            ④住民票等の本人証明書            ⑤コンビニでの各種証明書の取得におけるトラブル等            ⑥その他</p> <p>(4) 誤登録の発生原因は何か。また、その解決方法はあるのか。</p> <p>(5) 政府はマイナ保険証の再点検を行うとしているが、粕屋町としては、保険情報の登録にどれ位の時間と費用を要するのか。</p> <p>(6) 世界でマイナンバーカード制度を実施している国はどれほどあるのか。止めた国もあるがその原因は何か。</p> <p>(7) 情報漏洩とトラブルが解消されないマイナンバー制度は直ちに廃止してはどうか。</p>	町長
水害対策に関して	<p>(1) 須恵川を含んだ地域の流域治水の検討は、どの程度進展しているか。</p> <p>(2) 須恵川で特に土砂の滞留場所は、ある程度特定される。その区間の浚渫を2～3年に1度実施する事について(扇橋下流域・阿恵橋上流域・津屋本町橋上流域・新幹線下流域)考えはあるか。</p>	町長

質問順 NO. 3 質問者 7番 案 浦 兼 敏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
都市計画道路の検証・見直しを	<p>都市計画道路の検証・見直しについて、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 都市計画道路14路線の現在の整備状況（総延長、完了延長、整備率）は。 未着手や未整備の区間がある8路線について、優先順位・整備計画はあるのか。</p> <p>(2) 整備率は、10年・20年前と比べどの程度向上したのか。 都市計画道路の整備が進まない理由は何か。</p> <p>(3) 県は、市町村に対して、全ての都市計画道路（幹線街路）の路線カルテを作成し、個別路線の必要性・実現性について検証するよう求めている。 粕屋町でも、路線カルテを作成し、検証・見直しを行ったのか。その時期はいつか。</p> <p>(4) 県は、路線カルテは市町村が作成したものであり、市町村の判断で公開して良いと言っている。 路線カルテの内容と公開できない理由は何か。</p> <p>(5) 町長は、路線カルテの公開をどのように考えているか。</p> <p>(6) 糸島市では、幹線街路（37路線）で未整備区間がある24路線について、平成30年に路線カルテを作成し、令和元年度・2年度に民間のコンサルに検証業務を委託し、見直し候補路線2路線を抽出したとのことである。 これに要した費用は約1,870万円（街路交通調査費補助金770万円）がかかったが、交通量シミュレーションなど、検証に大いに役立ったそうである。 粕屋町においても、このような手法で都市計画道路の検証・見直しを行い、各都市計画道路の優先順位や整備計画の策定に繋げてはと思うが、町長の考えは。</p>	町長
九大農場跡地の活用は	<p>九大農場跡地の活用について、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 本年7月に九大農場跡地の購入について九大に申し入れたいたの話があったが、協議はどの程度進んでいるのか。</p> <p>(2) 九大からの購入金額は、どのくらいになる見込みか。</p> <p>(3) 町が直接購入するのか、土地開発公社の先行取得とするのか。</p>	町長

(4) 開発は、町による土地区画整理事業とするのか、民間事業者による開発行為とするのか。委託調査による事業化に向けた検証は進んでいるのか。

(5) 周辺地区を含んだ土地区画整理事業の中で、新駅をつくり新市庁舎を移転整備するなど、新しいまちの顔としての整備を行うべきと思うが、町長の考えは。

質問順 NO. 4 質問者 4番 宮崎 広子

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>支援の必要な児童生徒の実態とその支援について</p>	<p>特別支援学級の児童生徒の進路について問う。</p> <p>(1) 小学校から中学校へ進む児童の進路は。</p> <p>(2) 中学校における支援学級の生徒の進路指導は。また進路先は。さらに、卒業後の支援体制は。</p> <p>(3) 支援の必要な生徒にとってどのように余暇を過ごすかは重要です。中学校における特別支援学級生徒の部活動について問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援学級の生徒の部活動の様子。</li> <li>・得意な力を発揮するための社会参加への支援は。</li> </ul>	<p>町長 教育長</p>
<p>障がい児及び障がい者の実態とその支援について</p>	<p>第6期粕屋町障がい者計画及び第6期粕屋町障がい福祉計画について問う。</p> <p>(1) 計画作成のタイムスケジュール及び聞き取り調査を行う対象は。また、他の自治体より増えている支援が必要な児童生徒に対して、粕屋町特有の福祉計画は。</p> <p>(2) 近隣都市では、行動障害のある方に対して保護者と離れて過ごす専門施設があり、生活が安定したら自宅へ帰す取り組みが推進されている。粕屋町では家庭で対応できない場合どのような支援が行われているか。また、就学前からの療育の積み重ねが支援に効果的であるが、家族によっては障がいを受け入れられないため手立てが遅れることもある。家族へは障がいの理解を進める研修が必要だが、家族への支援は。</p> <p>(3) 障がい者の社会参加の具体的な場づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町主催のインクルーシブな取り組みは。</li> <li>・スポーツや文化祭などの余暇活動への参加は。</li> </ul> <p>(4) 障がい者の働く場所について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般就労の就職率とその目標値は。これまでの目標に対する達成率とその内容は。</li> <li>・町としての働く場づくりはどのように進めているか。例えば、町が業者を選定する時に障がい者を雇用している業者を選定の中に入れ、総合的に評価しているか。</li> </ul> <p>(5) 障がい者の社会参加が、災害時の避難行動支援につながると思うが、町の考えは。</p> <p>(6) 現在、視覚障がい者のためのアプリ「ユニバース」があり、近隣都市では導入されている。災害時の災害ハザードマップや水道料金、町の案内などに読み取りコードを付け、スマホをかざすと音声で案内が始まる。情報が届きにくい視覚障がい者にとって有効と思うが、町の考えは。</p>	<p>町長 教育長</p>

質問順 NO. 5 質問者 11番 福永善之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>プレミアム付き商品券について</p>	<p>プレミアム付き商品券は、20%のプレミアム分をつけている。その原資は、税金である。</p> <p>(1) 購入した世帯数とその割合（過去3か年分）。 また、購入した世帯は、日常購入品以外に消費しているのか。</p> <p>(2) 事業評価は。</p> <p>(3) 問題点は。</p> <p>(4) 町財政に与える影響及び公平性の観点から、この事業の継続の考えは。</p>	<p>町長</p>

質問順 NO. 6 質問者 13番 本 田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>パブリックコメントの運用について</p>	<p>7月12日に素案「町立幼稚園・保育所未来プロジェクト提言書」についてホームページのパブリックコメント欄に内容が掲載された。ただそのことはホームページのトップのお知らせ欄にはなく、また他の場所での閲覧の提示もなく、一般の町民の方がどの程度その内容にアクセスできたのか疑問に感じている。運用の在り方を問う。</p> <p>(1) ホームページトップのお知らせ欄への掲載がなかったことについての説明は。</p> <p>(2) 現在パブリックコメントのページを開くと、掲載する内容はありませんというコメントのみ。パブリックコメントを出した後の報告の在り方は。</p> <p>(3) 昨年までの過去5年のパブリックコメントの結果の詳細を見ると報告の仕方がまちまちだ。年度によっても、担当課によっても違う。統一した方が担当課も報告しやすいと思うがそのチェック体制や研修は。</p> <p>(4) 素案に対するパブリックコメントを今後の施策にどう活かすのか、今後のスケジュールは。</p>	<p>町 長</p>
<p>子育て支援センター機能併設の構築について</p>	<p>中央保育所の建て替えが進み、園児たちは8月より新しい園舎で保育を受けている。町立保育所の老朽化に伴う様々な課題に対して、町民や議会の意向にも沿った流れで進んでいることは町の将来を考える上で高く評価できる。ただ、建て替え後の保育所にこの提言を取り入れた運営を行うことについてはまだ説明があっていない。今後の方向性を問う。</p> <p>(1) 議会が提案した中央保育所建て替えにおける「提言書」では、建て替えを契機に「保育・子育て支援センター」の機能を持つ保育所の建設を、として6つの具体例を示している。建て替え後の中央保育所の運営計画、職員配置などは。</p> <p>(2) 町の全施設を網羅した保育所・保育園・認定こども園全体の連絡会・研修会などは。</p> <p>(3) 未就学児保育・教育における教育委員会の在り方は。</p>	<p>町 長 教育長</p>
<p>不登校について</p>	<p>不登校児童・生徒がコロナ禍後さらに増えているとの報告が出ている。粕屋町教育委員会の分析・対策を問いつつ粕屋町の今後の方向性を問う。</p> <p>(1) 小学校低学年、中学年、高学年、中学生の不登校児童・生徒の動向は。</p>	<p>教育長</p>

(2) 不登校対応「マンツーマン方式」に係る支援計画における昨年度までの不登校要因の分析と今年度の方針、対応状況は。

(3) 保護者支援は。

(4) 「ぼると」の運営体制は。

(5) 子どもの学びの保障は。

質問順 NO. 7 質問者 14番 山 脇 秀 隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
副町長の役割について	<p>平成18年6月の地方分権改革において、助役の地位が副町長へと変わり、その際に権限も拡大されました。</p> <p>現在の町政において、副町長に委任されている具体的な権限や、役割についてお伺いします。</p> <p>副町長の役割がどのように変化し、どのような分野で活動が行われているのか、詳しく教えてください。</p>	町 長
各準備室の進捗について	<p>(1) GX (グリーントランスフォーメーション) 推進室、DX (デジタルトランスフォーメーション) 推進室、そして、市制に向けた対策室の組織構成と責任者を教えてください。</p> <p>(2) 今後のスケジュールと現在の進捗を教えてください。</p>	町 長